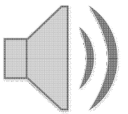
学校部活動の地域展開に向けた方針説明

～子どもたちのスポーツ・文化芸術環境の未来のために～

大泉町教育委員会



部活動を取り巻く現状と地域展開への移行

中学校休日活動の「地域展開」の考え方

指導者が学校へ行くのではなく、生徒が地域の既存クラブへ「加入」する形を基本とします

持続可能な運営のために（受益者負担のお願い）

事務局

町の地域展開事務局が統括

費用負担

会費等が発生します

学校教育活動（部活動）ではないため

保護者 会費

現在の会費

国からの費用徴収方針

方針の提示後 → 再度、協議

適切な会費

適切な会費の再検討

連絡ツール

「スグラム」を導入

教員の介在をなくします

施設・物品

既存の学校施設や公共施設を有効活用します

既存の学校施設・公共施設

持続可能な地域クラブ運営のためにご協力をお願いいたします

大泉町教育委員会

令和8年度～先行4種目からスタート

中学校休日活動の「地域展開」：運営と運営基盤

1. 中体連大会等への参加

令和８年度

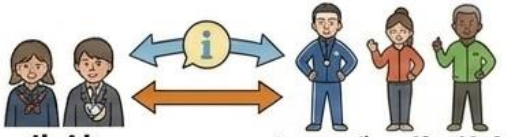
原則として学校単位で
例年通り

令和９年度以降

年度内に各地域クラブ・
合同部活動ごとに検討・整理

2. 運営基盤（事務局）：連絡ツール

連絡システム
「スグラム（Sgrum）」を導入



円滑な情報共有を実現

3. 費用負担

- 年額２０００円（保険代、連絡システム代）
- ただし、クラブによっては受入先の会費設定に基づく（受益者負担の原則）

※持続可能な運営（自走）のため、適切な会費設定が必要となります。

一律２０００円

部活動地域展開 保護者説明資料

①費用負担：生徒一人年額2,000円

※遠征やユニフォーム作成等は
別途徴収予定

②実施場所への移動：
生徒個人での移動を予定

※遠征や練習試合等は調整

③小学生への周知：
「資料配付」
「中学校入学説明会時」に説明

④先行４種目（空手道、バレーボール、野球、ｅスポーツ）

以外は今後追加予定

⑤中学校３年生について：
中体連総合体育大会終了後
でも希望すれば参加可能

先行実施する4種目の概要

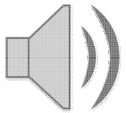
①空手道　　：既存団体空手クラブを主体
　　活動場所･･･北中学校武卓館　　活動日･･･土曜日

②バレーボール：合同部活動を主体
　　活動場所･･･西中体育館　　活動日･･･土曜日

③野　球　　：生徒アンケートや指導者との打ち合わせに基づき、活動日時・場所、
　　活動目標を決定していく。

④eスポーツ　：体験会開催を目指し、協力団体と調整中。

※実施回数や時間については、種目ごとに協議する。
※他の部活動の地域展開については、活動状況を判断し令和９年１月を予定
　している。



中学校休日活動の「地域展開」：先行4種目 開始スケジュール

1. 先行４種目の開始時期

7月

7月スタート

郡中体連総体の全ての競技が
終了後スタート

【理由】
郡中体連総体への影響を
最小限に抑えるため

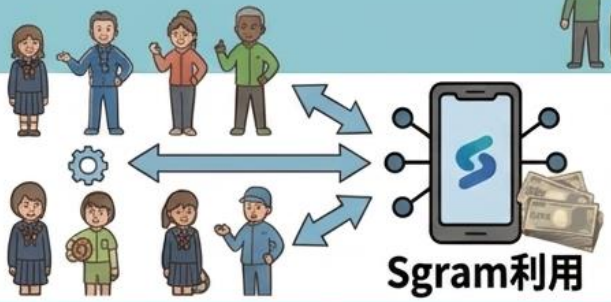
2. 事務手続き（開始条件）

契約・加入完了で開始

保険加入や「スグラム」の
契約完了をもって開始する。

保険加入や「スグラム」の
契約完了をもって開始する。

3. 運営方法（集金・連絡）



持続可能

全種目共通パッケージ（スグラム利用）

集金・連絡方法は全種目共通のパッケージ
（スグラム利用）を基本とする。

※効率的な運営のため、共通システムを活用します。

丁寧な合意形成と情報共有

1. 周知方法（多角的な情報共有）

説明会開催予定

①保護者説明会

平日・休日に開催

②生徒説明会

学校・生徒の実情に合わせ実施

③小学校周知

入学説明会等で周知

2. デジタル活用（わかりやすい内容）

説明動画（DVD等）作成

活用

地域展開についてわかりやすく解説

デジタル活用

3. 通知（詳細資料配布）

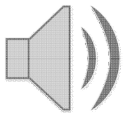
すべては大泉町の子どもたちのために

1. 大泉町の生徒を支えるチーム

2. 多彩な関わり方

- 日常のサポート
- 指導と学び
- 地域のつながり
- 情報共有と連携

3. みんなで支える未来

ご理解、ご協力を
お願いいたします。

ありがとうございました。